

IBM iLC300 コンファレンス・プロジェクター



ユーザース・ガイド

IBM iLC300 コンファレンス・プロジェクター



ユーザース・ガイド

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原 典： IBM iLC300 Conference Projector User's Guide

発 行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2003.3

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 2003. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2003

目次

安全について: はじめにお読みください . . .	v
まえがき	vii
第 1 章 概要	1
第 2 章 プロジェクターのセットアップ . . .	3
コンピューター画像の表示	6
プロジェクターを Windows 98 で最初に使用する場合	6
画像の調整	7
第 3 章 ビデオ・デバイスでのプロジェク	
ターの使用	9
ビデオ画像の表示	10
第 4 章 プロジェクター機能の使用 . . .	13
キーパッド・ボタンの使用	13
リモコンの使用	14
リモコンのトラブルシューティング	15
オーディオの使用	16
外部スピーカーの接続	16
オーディオのトラブルシューティング	16
コンピューター画像の最適化	17
プレゼンテーション機能	17
プレゼンテーション・ディレクター	18
ビデオ画像の最適化	18
プロジェクターのカスタマイズ	18
プロジェクターのシャットダウン	19
スクリーン・セーブ	19
パワー・セーブ	19
プロジェクターの電源オフ	19
第 5 章 メニューの使用	21
「Picture (ピクチャー)」メニュー	21

拡張設定値	23
「Settings (設定)」メニュー	24
付録 A. 保守	29
レンズのクリーニング	29
投影ランプの交換	29
ランプ・タイマーのリセット	30
セキュリティー・ロックの使用	31
付録 B. セットアップのトラブルシューテ	
ィング	33
付録 C. 仕様	37
付録 D. Warranty information	39
Warranty period	39
Service and support	39
Warranty information on the World Wide Web	39
Online technical support	39
Telephone technical support	40
IBM Statement of Limited Warranty Z125-4753-06	
8/2000	41
Part 1 - General Terms	41
Part 2 - Country-unique Terms	44
付録 E. European Union warranty	
information	51
付録 F. Notices	53
Trademarks	54
Electronic emission notices	54
Federal Communications Commission (FCC)	
statement	54

安全について: はじめにお読みください

Before installing this product, read the Safety Information.

مج، يجب قراءة دات السلامة

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 **Safety Information** (安全信息)。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítajte Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

まえがき

IBM iLC300 コンファレンス・ビデオ・プロジェクターは、ビジネス・プレゼンテーションにもホーム・エンターテイメントにも使用でき、接続、使用、および保守が容易です。

オプション・パッケージには、本「ユーザーズ・ガイド」のほかに、以下の品目が含まれています。

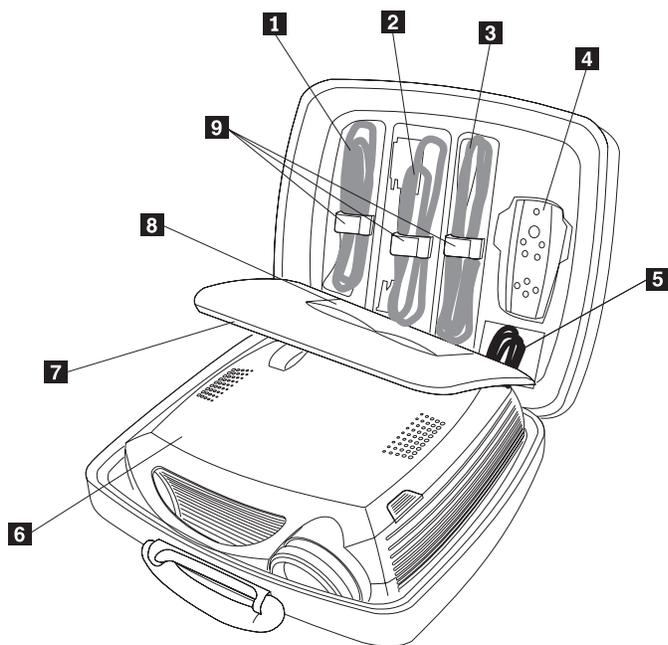


図1. 標準アクセサリ

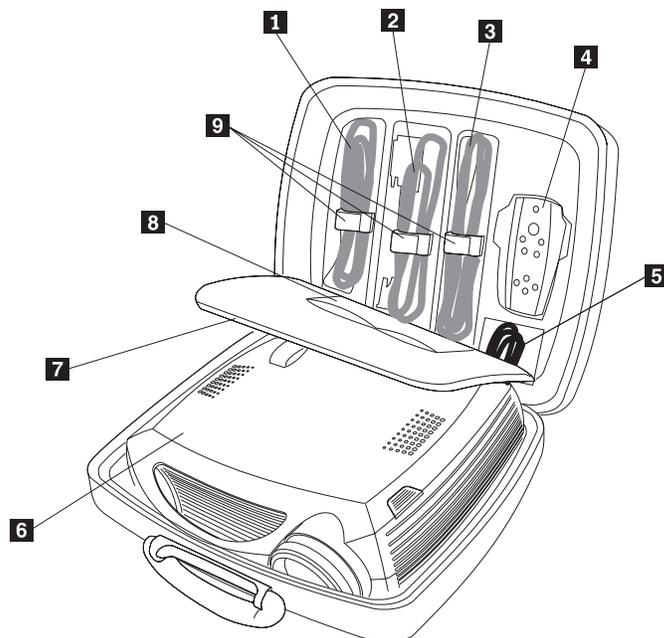
- 1** コンピューター・ケーブル
- 2** 電源ケーブル
- 3** コンポジット・ビデオ・ケーブル
- 4** リモコン
- 5** オーディオ・ケーブル
- 6** プロジェクター
- 7** クイック・セットアップ・カードおよびサポート・カード
- 8** 「ユーザーズ・ガイド」CD および安全カード
- 9** 色分けされたケーブル・ストラップ

上記の品目に不足や損傷が見られる場合には、購入先に連絡してください。ご購入を証明する書類は大切に保管しておいてください。保証サービスを受ける際に必要になる場合があります。

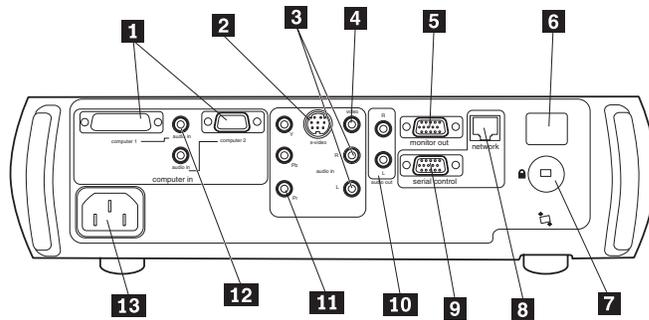
プロジェクターのオプション・アクセサリーについては、IBM Web サイト www.ibm.com/pc/support/ (英語のサイトです) にアクセスしてください。

第 1 章 概要

このプロジェクターはキャリング・ケースに入れて配布されます。キャリング・ケースには、プロジェクター・リモコン、色分けしたケーブル、資料、CD などのアクセサリ品目も同梱されています。ケーブルとストラップが色分けしてあるためセットアップを簡単に行えます。またケースは、アクセサリの整理と保護に役立つように設計されています。



- **1** コンピューター・ケーブル
- **2** 電源ケーブル
- **3** コンポジット・ビデオ・ケーブル
- **4** リモコン
- **5** オーディオ・ケーブル
- **6** プロジェクター
- **7** クイック・セットアップ・カードおよびサポート・カード
- **8** 「ユーザーズ・ガイド」CD および安全カード
- **9** 色分けしたケーブル・ストラップ



- **1** Computer 1 および 2 入力
- **2** S-video 入力
- **3** Audio 入力
- **4** コンポジット・ビデオ入力
- **5** コンピューター・モニター出力
- **6** リモコン受光部
- **7** セキュリティー・ロック
- **8** ネットワーク・コネクター
- **9** シリアル・コネクター
- **10** 外部スピーカー (オーディオ出力)
- **11** コンポーネント・ビデオ入力
- **12** コンピューター 1 および 2 オーディオ入力
- **13** 電源コネクター

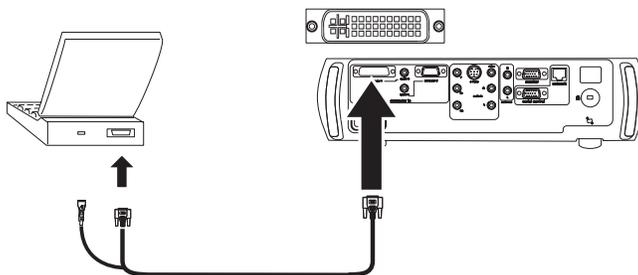
第 2 章 プロジェクターのセットアップ

この章では、プロジェクターの位置決め、コンピューター・ソースの接続、Windows[®] 98 でのプロジェクターの使用、およびコンピューター・ソース画像の表示と調整について説明します。

注: プロジェクターをプレゼンテーション・ディレクターと一緒に使用すれば、プレゼンテーションの計画と実施を自信を持って行うことができます。プレゼンテーション時にコンピューターやディスプレイの電源が切れたり、ブランクになったりしないようにできるほか、グラフィックスやテキストが簡潔・明確になり、また同じ装置での将来のプレゼンテーションに備えて重要な表示設定値を保管しておくことができます。プレゼンテーション・ディレクターの詳細については、Web サイト www.ibm.com/jp の「プレゼンテーション ディレクター」を検索してください。

必要なコンピューター接続

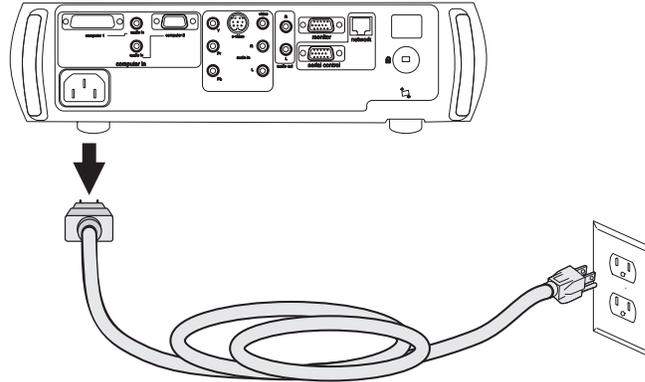
1. コンピューター・ケーブルの黒色の端部をプロジェクターの「Computer 1」コネクタに接続します。
2. 青色の端部をコンピューターのビデオ・ポートに接続します。デスクトップ・コンピューターを使用している場合は、最初に、コンピューターのビデオ・ポートからモニター・ケーブルを抜いてください。



3. 黒色の電源ケーブルをプロジェクター裏側のコネクタと電気コンセントに接続します。

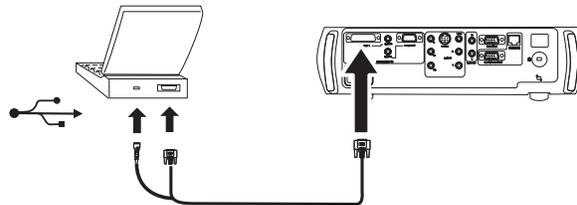
プロジェクター・キーパッド上の「Power」LED が緑色に変わり、点灯します。

注: 電源コードは、必ず、プロジェクターに付属しているものを使用してください。

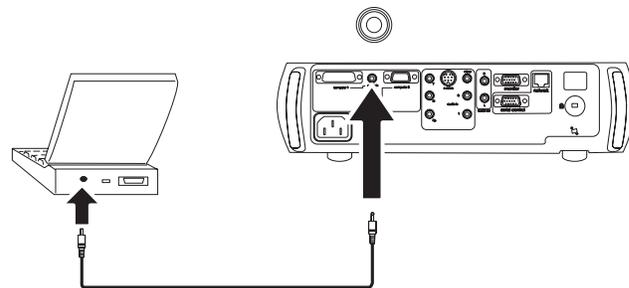


オプションのコンピューター接続

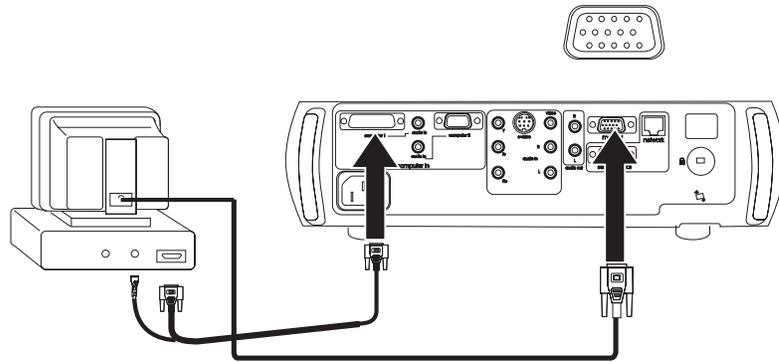
プロジェクターのリモコンを使用してコンピューターのマウスを制御するには、コンピューター・ケーブルの USB コネクターをコンピューターに接続します。USB 機能を使用するには、USB ドライバーがインストールされていなければなりません。



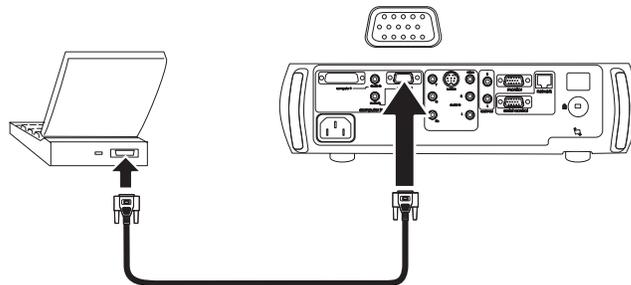
プレゼンテーションで音を出すには、オーディオ・ケーブルをコンピューターと、プロジェクターのコンピューター「Audio In」コネクターに接続します。



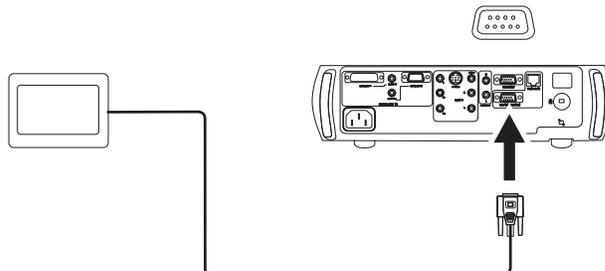
デスクトップ・コンピューターを使用していて、コンピューター・スクリーンと投影スクリーンに画像を表示したい場合は、モニター・ケーブルをプロジェクターの「Monitor out」コネクターに接続します。



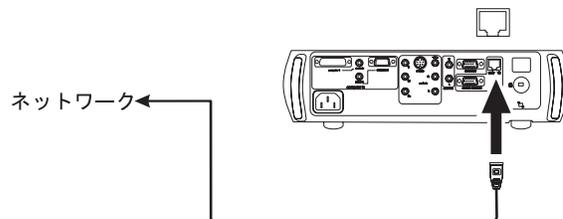
オプションの VESA ケーブルでコンピューターとプロジェクターを接続したい場合は、ケーブルの端部をコンピューターの VESA ポートに接続し、ケーブルのもう一方の端部をプロジェクターの青色の「Computer 2」コネクタに接続します。



プロジェクターをコンピューターから制御するには、RS-232 ケーブルをプロジェクターの「Serial」コネクタに接続します。各 RS-232 コマンドは、弊社 Web サイト www.ibm.com/pc/support (英語のサイト) の「Service and Support」セクションに示されています。



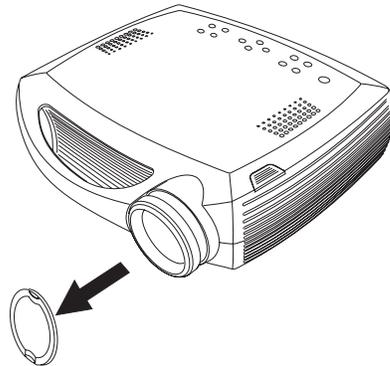
プロジェクターの管理は、プロジェクターの「Network」コネクタを介した ProjectorNet ネットワーキング・ソフトウェアによって行うことができます。



コンピューター画像の表示

コンピューター画像を表示するには、以下のステップを使用します。

1. レンズ・キャップを取り外します。



2. プロジェクターまたはリモコンの上部にある「**Power**」ボタンを押します。緑色の LED が明滅し、ファンが始動します。ランプが点灯すると、始動スクリーンが表示され、LED が緑色に落ち着きます。スクリーンが完全に明るくなるまでに、約 1 分かかります。始動スクリーンが表示されない場合は、33 ページの『付録 B. セットアップのトラブルシューティング』を参照してください。
3. コンピューターに電源を入れます。投影スクリーン上にコンピューター画像が表示されます。表示されない場合は、プロジェクター・キーパッドの「**Computer**」ボタンを押します。
4. ノートブック・コンピューターの外部ビデオ・ポートがアクティブになっていることを確認します。多くのノートブック・コンピューターは、プロジェクターが接続されているときに、外部ビデオ・ポートを自動的にオンにしません。IBM マシンの場合は、FN+F7 を押して外部ディスプレイをオン/オフにします。他社の場合は、コンピューターに付随している資料を参照してください。コンピューター画像が表示されない場合は、キーボード上の「**Auto Image**」ボタンを押してみてください。

プロジェクターを Windows 98 で最初に使用する場合

Windows 98 を実行するコンピューターをプロジェクターに最初に接続したとき、コンピューターはプロジェクターを「新規ハードウェア」として認識し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。このウィザードを使用して正しいドライバー (Windows オペレーティング・システムでインストールされたもの) をロードするには、以下のステップを実行してください。

Windows 2000、Windows Me、または Window XP を実行している場合は、以下のステップをスキップして、7 ページの『画像の調整』へ進んでください。

1. 「次へ」をクリックしてドライバーの検索を開始します。
2. 「最適なドライバを検索する」が選択されていることを確認して、「次へ」を再度クリックします。
3. チェックマークの付いたチェック・ボックスがあればそれを外して、「次へ」をクリックします。Windows が自動的にドライバーを見つけます。このドライバ

ーがすでに除去されている場合は、Windows オペレーティング・システム CD を使用してドライバーを再ロードします。

4. Windows がドライバーを検出したら、それをインストールすることができません。「次へ」をクリックします。

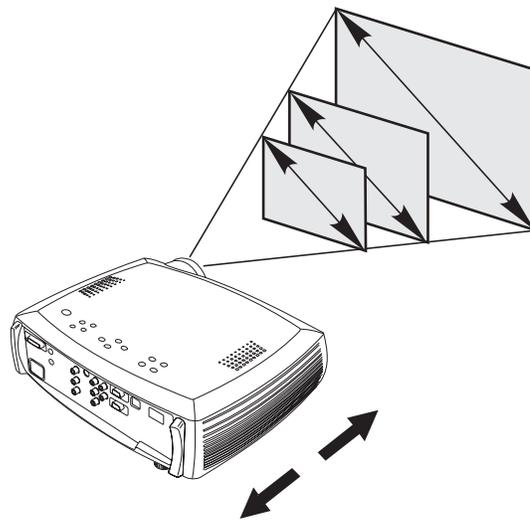
USB マウス・ケーブルを接続した場合は、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。USB 機能を使用するには、ドライバーがインストールされていなければなりません。

このウィザードは 3 回起動されます。最初は、USB Composite Device を検出します。2 回目は、キーボードの USB Human Interface Device を検出します。3 回目は、マウスの USB Human Interface Device を検出します。

画像の調整

画像を調整するには、以下のステップを実行します。

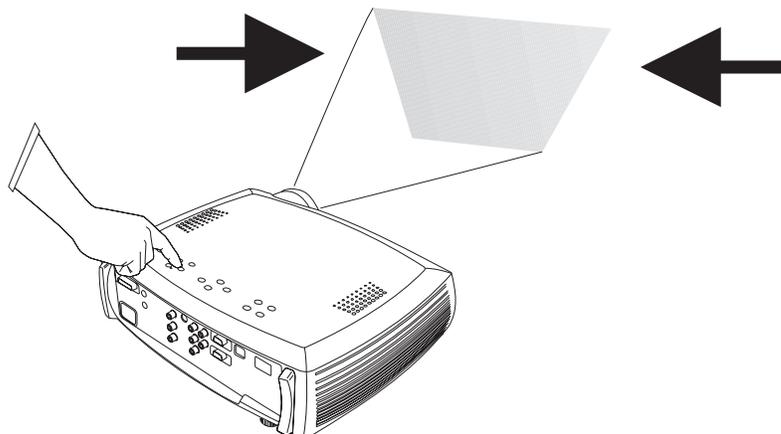
1. 必要な場合は、リリース・ボタンを押してエレベーター・フットを広げて、プロジェクターの高さを調整します。必要な場合は、水平保持フットを回します。
2. プロジェクターをスクリーンから望ましい距離だけ離して、スクリーンに対して 90 度の角度になるように配置します。



3. 望ましい画像サイズと明瞭度になるまで、ズーム・リングまたはフォーカス・リングを回して調整します。
4. 画像が四角になっていない場合は、キーパッド上のボタンを使用してキーストーンを調整します。



上の「Keystone」ボタンを押せば画像の上部が縮小し、下の「Keystone」ボタンを押せば下部が縮小します。



5. 「Picture (ピクチャー)」メニューの「Contrast (コントラスト)」または「Brightness (輝度)」を調整します。

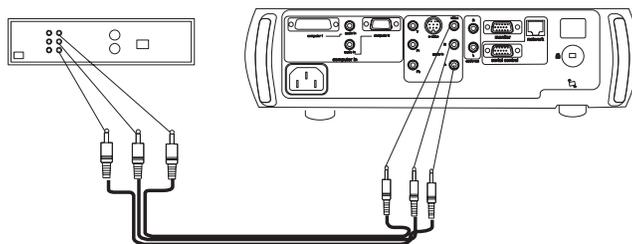


第 3 章 ビデオ・デバイスでのプロジェクターの使用

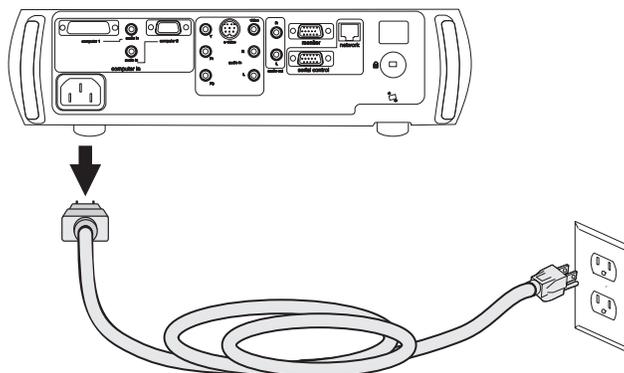
この章では、ビデオ・デバイスをプロジェクターに接続してビデオ画像を表示する方法について説明します。

標準的なビデオ接続

1. ビデオ・ケーブルの黄色のコネクターをビデオ・デバイスの「video-out」コネクターに差し込みます。
2. もう一方の黄色のコネクターをプロジェクターの黄色のビデオ・コネクターに差し込みます。
3. 白色のコネクターをビデオ・デバイスの左方の「audio out」コネクターに差し込みます。
4. 赤色のコネクターをビデオ・デバイスの右方の「audio out」コネクターに差し込みます。
5. 残りの白色のコネクターをプロジェクターの左方の「audio in」コネクターに差し込みます。
6. 赤色のコネクターをプロジェクターの右方の「audio in」コネクターに差し込みます。



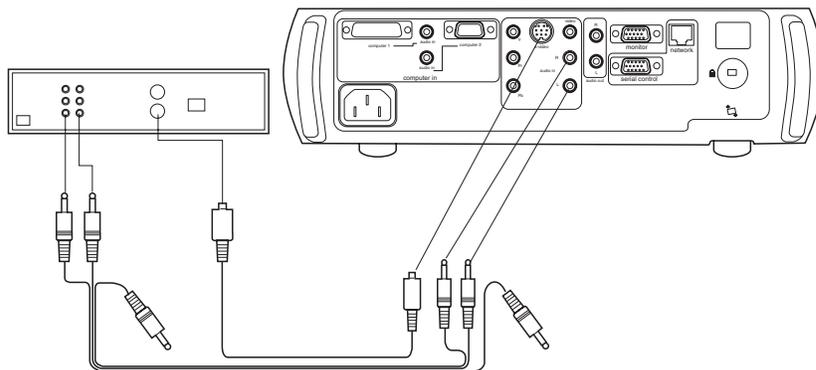
7. 黒色の電源ケーブルをプロジェクター裏側のコネクターと電気コンセントに接続します。キーパッド上の「Power」LED が点灯します。



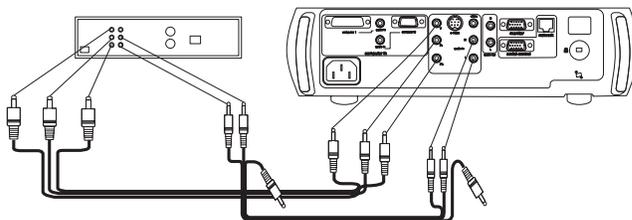
注: 電源コードは、必ず、プロジェクターに付属しているものを使用してください。

オプションのビデオ接続

ビデオ・デバイスが円形の 4 ピン S ビデオ・コネクタを使用している場合は、S ビデオ・ケーブル (別売) をビデオ・デバイスの「S-video」コネクタとプロジェクターの「S-video」コネクタに差し込みます。ビデオ・ケーブルのオーディオ・コネクタは、上記のように使用してください (ビデオ・ケーブルの黄色のコネクタは使用しません)。



ビデオ・デバイスがコンポーネント・ケーブル・コネクタ (別売) を使用している場合は、ケーブルの緑色のコネクタをビデオ・デバイスの「component-out」コネクタと、プロジェクターの緑色のコンポーネント・コネクタ (Y のラベルが付いている) に差し込んでください。コンポーネント・ケーブルの青色のコネクタをビデオ・デバイスの青色の「component-out」コネクタと、プロジェクターの青色のコネクタ (Pb のラベルが付いている) に差し込みます。コンポーネント・ケーブルの赤色のコネクタをビデオ・デバイスの赤色の「component-out」コネクタと、プロジェクターの赤色のコネクタ (Pr のラベルが付いている) に差し込みます。ビデオ・ケーブルのオーディオ・コネクタは、上記のように使用してください (ビデオ・ケーブルの黄色のコネクタは使用しません)。



ビデオ画像の表示

ビデオ画像を表示するには、次のようにします。

1. レンズ・キャップを取り外します。
2. プロジェクターの上部にある「Power」ボタンを押します。

緑色の LED が明滅し、ファンが始動します。ランプが点灯すると、始動スクリーンが表示され、LED が緑色に落ち着きます。スクリーンが完全に明るくなるまでに、約 1 分かかります。始動スクリーンが表示されない場合は、33 ページの『付録 B. セットアップのトラブルシューティング』を参照してください。

3. プラグをビデオ・デバイスに差し込んで電源を入れます。

ビデオ・デバイスの画像が投影スクリーンに表示されます。表示されない場合は、「**Video**」ボタンを押してください。

4. プロジェクターをスクリーンから必要な距離だけ離して、スクリーンに対して90度の角度になるように位置付けます。
5. 望ましい画像サイズと鮮明さになるまで、ズーム・リングまたはフォーカス・リングを回して調整します。
6. 画像が四角になっていない場合は、キーパッド上のボタンを使用してキーストーンを調整します。上方の「keystone」ボタンを押せば画像の上部が縮小し、下方の「keystone」ボタンを押せば下部が縮小します。
7. キーパッドまたはリモコンの音量を調整します。
8. 「**Picture (ピクチャー)**」メニューの「**Contrast (コントラスト)**」、「**Brightness (輝度)**」、「**Color (色)**」、または**Tint (色合い)**」を調整します。メニューのヘルプについては、21ページの『第5章 メニューの使用』を参照してください。

第 4 章 プロジェクター機能の使用

この章では、リモコン、オーディオ、メニュー、プレゼンテーション・ディレクターなどのプロジェクター機能の使用方法について説明します。

キーパッド・ボタンの使用

ほとんどのボタンについては、他のセクションで詳しく説明しています。それらの機能について、概要を示します。

power - プロジェクターのオン/オフ切り替えを行います。

menu - スクリーン内のメニューを開きます。

select - メニューで行った選択を確認します。

上/下矢印 - メニュー内の設定値へナビゲートし、それらを調整します。

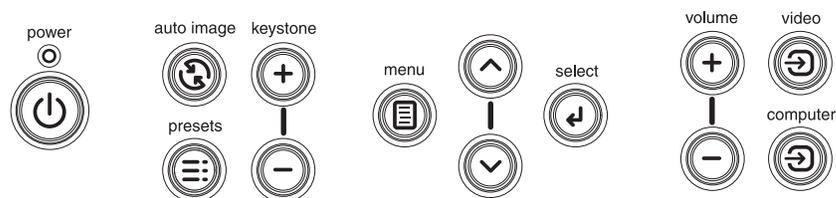
auto image - プロジェクターはソースをリセットします。

presets - 使用可能な事前設定値を循環します。

keystone - 画像が四角になるように調整します。

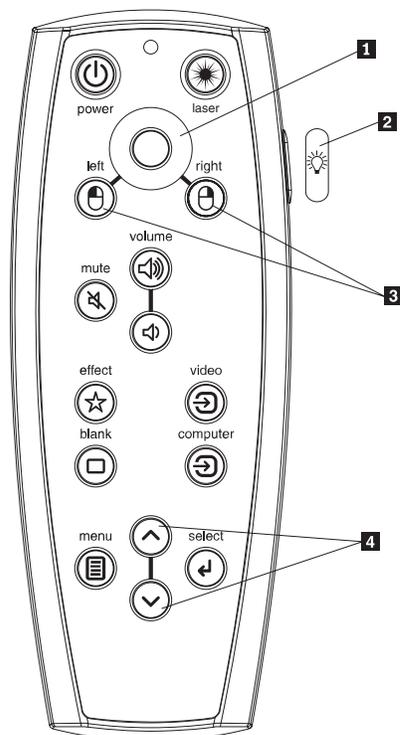
volume - 音量を調整します。

video および **computer** - アクティブ・ソースを変更します。



リモコンの使用

リモコンは、提供された 2 つの単四電池を使用します。バッテリーを挿入するには、リモコンの裏側のカバーをスライドして取り外し、電池の + 側と - 側の位置合わせをして挿入し、カバーを取り付けます。



- **1** カーソル・コントロール
- **2** バックライト・ボタン
- **3** マウス・ボタン
- **4** ナビゲーション・ボタン

重要: 電池を交換するときには、プロジェクターに同梱されたタイプ以外の電池を使用するとリモコンに重大な損傷を与えることがあることにご注意ください。電池の廃棄にあたっては、環境上適切な方法で行ってください。

リモコンを操作するには、投影スクリーンまたはプロジェクターに向けます (コンピュータに向けるものではありません)。最適操作の範囲は 4.5 m です。

⚠ 注意

目の損傷を防止するために、リモコン・レーザーを直接のぞき込まないでください。また、レーザーをほかの人の目に向けないでください。リモコンには、レーザー光を出すクラス II レーザーが搭載されています。

レーザー・ポインターを使用するには、「Laser」ボタンを押し続けます。レーザーがオフになるのは、このボタンを離れたとき、または 2 分の連続稼働の後でタイムアウトになったときです。

左および右のリモート・マウス・ボタンは、コンピューターの左/右マウス・ボタンの同等の機能を持っています。マウス・カーソルの移動は、リモコンのカーソル・コントロールを使って行います。これらのボタンを使用し、コンピューターのマウスをコントロールするには、コンピューター・ケーブルの USB コネクタをコンピューターに接続します。この接続を初めて行うときは、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されることがあります。

リモコンの「Menu」ボタンを押してプロジェクターのメニュー・システムを開きます。矢印ボタンを使用してナビゲートし、「Select」ボタンを使用して機能を選択し、メニューの値を調整します。21 ページの『第 5 章 メニューの使用』を参照してください。

リモコンにも、プロジェクターのオン/オフ切り替えを行うための「power」ボタン（シャットダウンについては、19 ページの『プロジェクターのシャットダウン』を参照してください）、音を制御する「volume」ボタンと「mute」ボタン、暗がりでもリモコンのボタンを点灯するバックライト・ボタン、およびソース間の切り替えを行う「video」ボタンと「computer」ボタンが付いています。

プレゼンテーション特有の 2 つの機能も提供されます。「blank」ボタンは、現行スライドの代わりにブランク・スクリーンを表示する場合に使用します。「effect」ボタンは、ユーザーが定義できるアクション（フリーズやズームなど）を起動する場合に使用します。

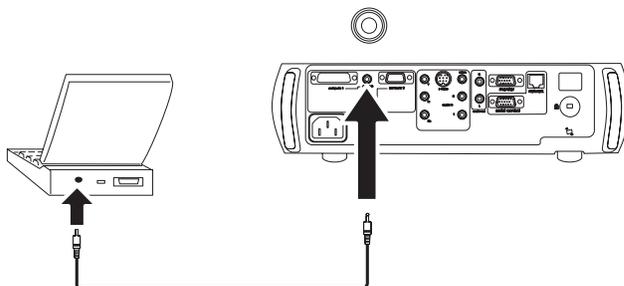
プレゼンテーションを Microsoft® PowerPoint® で表示している場合は、スライド・ショー・モードのときにリモコンのマウス・ボタンを使用してプレゼンテーションをナビゲートすることができます。このために PowerPoint を構成するには、「ツール」メニューから「オプション」を選択し、「表示」タブをクリックし、「スライドショー」セクションで「マウスの右ボタンでショートカットメニューを表示する」オプションを選択解除し、次いで「OK」をクリックします。次に、PowerPoint のスライド・ショー・モードのときに、左クリックすれば次のスライドへ進み、右クリックすれば前のスライドに戻ります（その他の PowerPoint モードは影響を受けません）。

リモコンのトラブルシューティング

- 電池が正しい方向で挿入され、切れていないことを確認します。
- リモコンをプロジェクター（コンピューターではなく）に向けていて、距離が 9.14 m 以内であることを確認します。
- コンピューターのマウスを使用する場合は、USB ケーブルが接続されていることを確認します。USB ケーブルを使用する場合は、正しいドライバーがインストールされていることを確認します。

オーディオの使用

プロジェクターから音を再生するには、ソースをプロジェクターの「**Audio In**」コネクタに接続します。

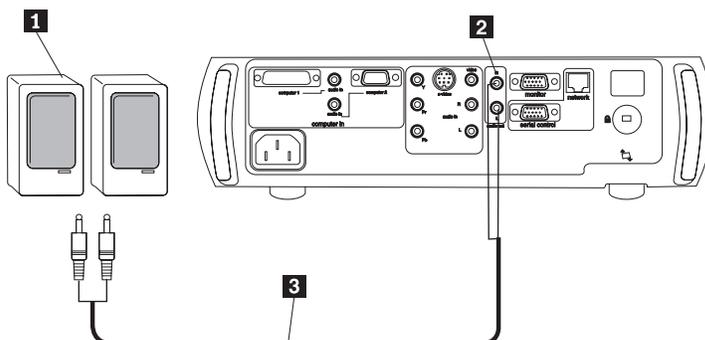


音量を調整するには、キーパッドまたはリモコンのボタンを使用します。

消音するには、「**mute**」ボタンを押します。

外部スピーカーの接続

プロジェクターは、電源を備えた外部スピーカーに接続することができます。接続するには、スピーカーのケーブルをプロジェクターの左と右の「**Audio Out**」コネクタに接続します。



オーディオのトラブルシューティング

音が出ない場合は、次のようにします。

- オーディオ・ケーブルが接続されていることを確認します。
- 消音がアクティブになっていないことを確認します。
- 音量が十分な大きさに設定されていることを確認します。キーパッドまたはリモコンの「**volume**」ボタンを押します。
- プロジェクター裏側の「**Computer 1**」に接続していること、および対応する「**audio in**」にも接続していることを確認します。「**Computer 2**」に接続している場合は、それに対応する「**audio in**」に接続していることを確認してください。
- オーディオ・ソースを調整します。
- ビデオを再生する場合は、再生が一時停止になっていないことを確認します。

コンピューター画像の最適化

コンピューターが正しく接続され、コンピューター画像がスクリーンに表示されたら、スクリーン内のメニューを使用して画像を最適化することができます。このメニューの使用法については、21ページの『第5章 メニューの使用』を参照してください。

- 「**Picture (ピクチャー)**」メニューの「**Keystone (キーストーン)**」、「**Contrast (コントラスト)**」、または「**Brightness (輝度)**」を調整します。
- 縦横比を変更します。縦横比は、画像の高さと画像の幅の比率です。TV画面は通常 1.33:1 になっています (4:3 と呼ばれます)。HDTV とほとんどの DVD は 1.78:1 (16:9) です。お客様の入力ソースに最も適合するオプションを選択してください。
- 「**Advanced (拡張)**」メニューで「**Color Space (色スペース)**」または「**Color Temperature (温度)**」を調整します。
- 「**Advanced (拡張)**」メニューで「**Phase (フェーズ)**」、「**Tracking (トラッキング)**」、「**Horizontal (水平)**」、または「**Vertical (垂直)**」位置を調整します。

特定のソースについて画像を最適化したら、「**Presets (事前設定値)**」を使用してそれらの設定値を保管することができます。こうすれば、これらの設定値を迅速に再呼び出しすることができます。

プレゼンテーション機能

プレゼンテーションを容易に行えるようにするためのいくつかの機能が提供されています。次にその概要を説明します。詳細については、21ページの『第5章 メニューの使用』を参照してください。

- リモコンの「**effect**」ボタンを使用してさまざまな機能をキーに割り当てることができます。デフォルトの効果は「**About**」で、プロジェクターと現行ソースに関する情報を表示します。「**Blank**」、「**Mute**」、「**Aspect Ratio**」、「**Source**」、「**Auto Image**」、「**Freeze**」、「**Zoom**」、および「**About**」を選択できます。詳細については、21ページの『第5章 メニューの使用』を参照してください。
- 「**Freeze**」効果は、表示された画像をフリーズすることができます。フリーズは、他人に見られずにコンピューターで変更を行いたい場合に役立ちます。
- リモコンの「**blank**」ボタンを使用すれば、アクティブ・ソースではなくブランク・スクリーンを表示できます。
- 「**Startup Logo (始動ロゴ)**」メニュー・オプションを使用すれば、デフォルトの始動スクリーンを黒色、白色、または青色に変更できます。
- 2つのメニュー・オプション「**Power Save (パワー・セーブ)**」および「**Screen Save (スクリーン・セーブ)**」は、非アクティブの状態が何分間か続くとプロジェクターを自動的にシャットダウンしたり、黒色のスクリーンを表示したりします。こうすることでランプの寿命を延ばすのに役立ちます。
- 「**Low Power (低消費電力)**」メニュー・オプションも、プロジェクター・ファンの音量を低くするのに役立ちます。

プレゼンテーション・ディレクター

プレゼンテーション・ディレクターは、プレゼンテーション・スキーム (ThinkPad コンピューターが外付けモニター、プロジェクター、テレビなどを使用するようにセットアップする) を作成し、保管するのに役立ちます。プレゼンテーション・ディレクターを使用すれば、表示内容を 2 つのモニターに拡張して、デスクトップ・ディスプレイのサイズを拡張することができます。プレゼンテーション・ディレクターの詳細については、Web サイト www.ibm.com/jp の「プレゼンテーション ディレクター」を検索してください。

ビデオ画像の最適化

ビデオ・デバイスを正しく接続し、画像がスクリーンに表示されたら、スクリーン内のメニューを使用して画像を最適化することができます。このメニューの使用法については、21 ページの『第 5 章 メニューの使用』を参照してください。

- 「**Picture (ピクチャー)**」メニューの「**Keystone (キーストーン)**」、「**Contrast (コントラスト)**」、「**Brightness (輝度)**」、「**Color (色)**」、または「**Tint (色合い)**」を調整します。
- **縦横比**を変更します。縦横比は、画像の高さと画像の幅の比率です。TV 画面は通常 1.33:1 になっています (4:3 と呼ばれます)。HDTV とほとんどの DVD は 1.78:1 (16:9) です。お客様の入力ソースに最も適合するオプションを選択してください。
- 「**Sharpness (明瞭度)**」設定値を選択します。
- 「**Color Temperature (色温度)**」を調整します。リストされた値を選択するか、または「**User (ユーザー)**」を選択して、赤、緑、および青色の輝度をそれぞれ調整します。
- 別の「**Video Standard (ビデオ規格)**」を選択します。「**Auto (自動)**」は、入力されるビデオの規格を決定します。必要であれば、別の規格を選択してください。
- オーバースキャンをオンにしてビデオ画像のノイズを除去します。

プロジェクターのカスタマイズ

お客様のセットアップとニーズに合わせてプロジェクターをカスタマイズすることができます。

- 透過投影の場合は、「**Settings (設定)**」→「**System (システム)**」メニューの「**Rear (透過)**」モードをオンにします。
- シーリング・マウント投影の場合は、「**Settings (設定)**」→「**System (システム)**」メニューの「**Ceiling (シーリング)**」モードをオンにします。
- 電源が入ったときにプロジェクターがアクティブ・ビデオの存在を把握するためにどのソースを最初に調べるかを指定します。
- リモコンの「**effect**」キーの機能を指定します。
- プロジェクターの表示メッセージをオンにし、オフにします。
- パワー・セーブ機能をオンにします。
- ブランク・スクリーンの色と始動ロゴを指定します。

- メニュー言語を指定します。

プロジェクターのシャットダウン

非アクティブ・ソースが 30 分間続くと、プロジェクターは自動的に黒色のスクリーンを表示します。この黒色のスクリーンはプロジェクターの寿命を延ばすのに役立ちます。アクティブ・ソースが検出された場合や、リモコンまたはキーパッド・ボタンが押された場合は、画像が戻されます。

スクリーン・セーブ

5 分後に黒色のスクリーンが表示されるようにするには、「**Settings (設定)**」→「**System (システム)**」メニューの「**Screen Save (スクリーン・セーブ)**」をオンにします。「Screen Save (スクリーン・セーブ)」機能には 6 つの時間オプションが用意されています。つまり、5 分間隔で 5 分 ~ 30 分の範囲です。

パワー・セーブ

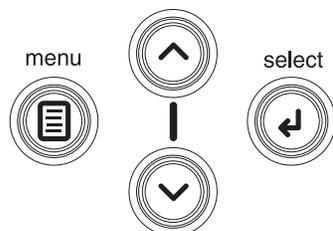
プロジェクターには、シグナルが 20 分間検出されないとランプを自動的にオフにする「**Power Save (パワー・セーブ)**」機能も備わっています。さらに 10 分間シグナルがないと、プロジェクターは電源を切ります。プロジェクターの電源が切れる前にアクティブ・シグナルが入ると、画像が表示されます。30 分間経過した後で画像を表示するには、「**Power**」ボタンを押す必要があります。「Power Save (パワー・セーブ)」が使用可能になると、「Screen Save (スクリーン・セーブ)」が使用不可になります。

プロジェクターの電源オフ

プロジェクターの電源をオフにするには、「power」ボタンを押し、3 秒以内に再度「power」ボタンを押してプロジェクターの電源をオフにします。2 度目に「power」ボタンを押さなければ、シャットダウンをキャンセルできます。ランプがオフになると、LED は、ファンがランプを冷却するために 1 分間稼働している間、緑色に明滅します。ランプが冷却すると、LED が緑色に点灯し、ファンが停止します。電源ケーブルをプロジェクターから完全に抜き取ります。

第 5 章 メニューの使用

メニューを開くには、キーパッドまたはリモコンの「menu」ボタンを押します。(ボタンを押さないと、60 秒後にメニューが自動的に閉じます。) メインメニューが表示されます。矢印ボタンで上下に移動して必要なサブメニューを強調表示し、「select」ボタンを押します。



メニュー設定を変更するには、それを強調表示し、「select」を押してから、上矢印ボタンと下矢印ボタンを使用して値を調整し、ラジオ・ボタンを使用してオプションを選択するか、またはチェック・ボックスを使用して機能をオンまたはオフにします。「select」を押して変更を確認します。矢印を使用して他の設定へナビゲートします。調整が完了したら、「Exit (終了)」へナビゲートし、「select」を押して直前のメニューを表示します。任意の時点で「menu」ボタンを押してメニューを閉じます。

メニュー名の前に点が表示されます。点の数は、1 (メインメニュー) から 4 (最も深い入れ子のメニュー) までのメニュー・レベルを示します。

メニューは、使用目的に応じて次のように分けられます。

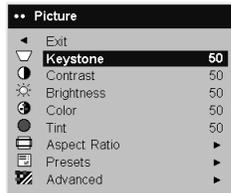
- 「**Picture (ピクチャー)**」メニューは調整調整を行います。
- 「**Settings (設定)**」メニューは、あまり変更が行われないセットアップ・タイプの調整を行います。
- 「**About (情報)**」メニューは、プロジェクターとソースに関する情報の読み取り専用表示を行います。

一部のメニュー項目は、特定のソースが接続されるまで非表示になっていることがあります。たとえば、「**Sharpness (明瞭度)**」はビデオ・ソースにのみ使用でき、コンピューター・ソースがアクティブになっているときは非表示になります。その他のメニュー項目は、使用可能でない場合にぼかし表示されることがあります。たとえば、「**Brightness (輝度)**」は、画像がアクティブになるまでぼかし表示されます。

「Picture (ピクチャー)」メニュー

以下の 5 つの設定値を調整するには、設定値を強調表示し、「select」を押し、上矢印と下矢印を使用して値を調整してから、「select」を選択して変更を確認します。

Keystone (キーストーン): 画像を縦方向に調整して、より四角形の画像を作成します。「Keystone (キーストーン)」は、キーパッドからも調整できます。



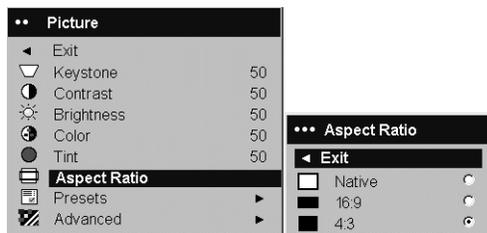
Contrast (コントラスト): ピクチャーの最も明るい部分と最も暗い部分の間の相違度を制御し、画像の黒色と白色の量を変更します。

Brightness (輝度): 画像の輝度を変更します。

Color (色): (ビデオ・ソースのみ) ビデオ画像を白黒から完全な飽和色に調整します。

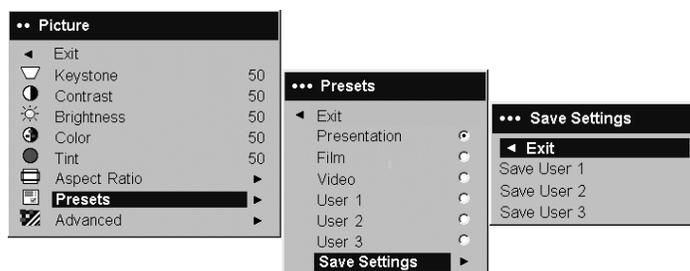
Tint (色合い): (NTSC ビデオ・ソースのみ) 画像の赤と緑のカラー・バランスを調整します。

Aspect Ratio (縦横比): 縦横比は、画像の高さと画像の幅の比率です。TV 画面は通常 1.33:1 になっています (4:3 と呼ばれます)。HDTV とほとんどの DVD は 1.78:1 (16:9) です。デフォルトは 4:3 です。この場合は、表示域に充てんするためサイズを拡張または縮小した入力データが表示されます。



Presets (事前設定値): 提供された事前設定値は、コンピューター・プレゼンテーション、写真フィルム画像、およびビデオ画像を表示できるようにプロジェクターを最適化します。(フィルム入力データは、ムービーのように、もともとフィルム・カメラで収録した素材です。ビデオ入力データは、TV ショーやスポーツ・イベントのように、もともとビデオ・カメラで収録した素材です。) 事前設定値を開始点として使用し、さらに各ソースごとに設定値をカスタマイズすることもできます。カスタマイズした設定値は、各ソースごとに事前設定値に保管されます。出荷時のデフォルト設定値を復元するには、「Settings (設定)」→「Service (サービス)」メニューから「Factory Reset (出荷時のデフォルト値)」を選択します。

ユーザーが定義できる事前設定値も 3 つ用意されています。現行ソースに対して事前設定値を設定するには、画像を調整し、「Presets (事前設定値)」メニューから「Save Settings (設定の保存)」を選択し、次に、「Save User 1 (保管ユーザー 1)」、「2」、または「3」を選択します。



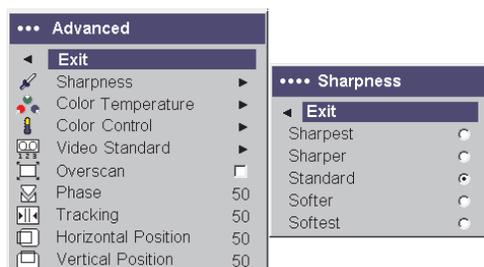
拡張設定値

以下の拡張設定値を調整するには、「Main Menu (メインメニュー)」→「Picture (ピクチャー)」→「Advanced (拡張)」とクリックします。

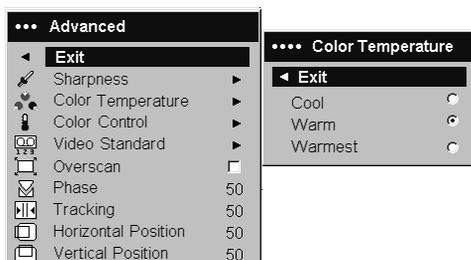
Sharpness (明瞭度): (ビデオ・ソースのみ) ビデオ画像のエッジの明瞭度を変更します。明瞭度設定値を選択してください。

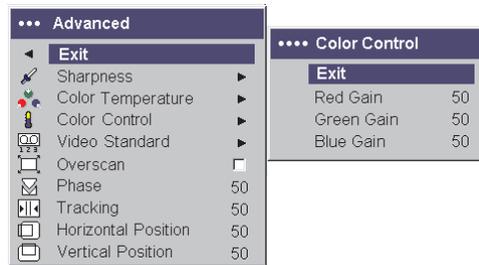
Color Space (色スペース): このオプションは、コンピューター・ビデオ・ソースおよびコンポーネント・ビデオ・ソースに適用されます (S ビデオ・ソースまたはコンポジット・ビデオ・ソース用のメニューでは表示されません)。このオプションを使用すれば、ビデオ入力データ用に調整するされた色スペースを選択できます。

「Auto (自動)」を選択すると、プロジェクターは自動的に標準を決定します。別の設定値を選択するには、「Auto (自動)」をオフにしてから、コンピューター・ソースとして「RGB」を選択し、コンポーネント・ビデオ・ソースとして「REC709」または「REC601」のいずれかを選択します。

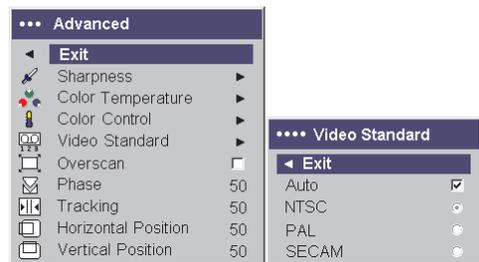


Color Temperature (色温度): 色の輝度を変更します。リストされた値を選択するか、または「User (ユーザー)」を選択して、赤色、緑色、および青色の輝度をそれぞれ調整します。





Video Standard (ビデオ規格): これが「Auto (自動)」に設定されていると、プロジェクターは、受け取った入力シグナルに基づいて自動的にビデオ規格を取得します。(ビデオ規格オプションは、世界の地域によって異なることがあります。) プロジェクターが正しい規格を検出できない場合は、色を正しく表示されないか、画像が「乱れる」ことがあります。このような場合は、「**Video Standard (ビデオ規格)**」メニューから「**NTSC**」、「**PAL**」、または「**SECAM**」を手動で選択してください。



Overscan (オーバースキャン): (ビデオ・ソースのみ) ビデオ画像のノイズを除去します。

以下の 4 つのオプションはコンピューター・ソースにのみ適用されます。

Phase (フェーズ): コンピューター・ソースの水平フェーズを調整します。

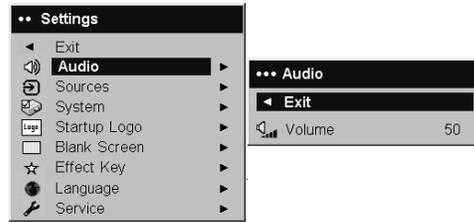
Tracking (トラッキング): コンピューター・ソースの水平フェーズを調整します。

Horizontal/Vertical Position (水平/垂直位置): コンピューター・ソースの位置を調整します。

「Settings (設定)」メニュー

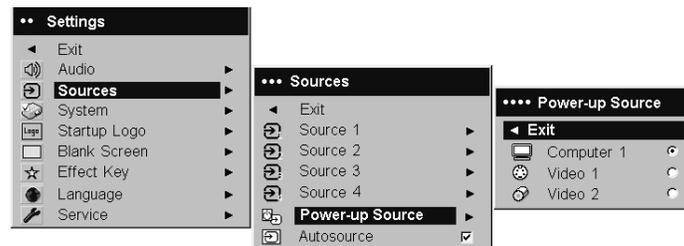
以下の「Settings (設定)」オプションを調整するには、「**Main Menu (メインメニュー)**」→「**Settings (設定)**」とクリックします。

Audio (オーディオ): スピーカー間の音のバランスとスピーカーの音量を調整します。内部スピーカーとプロジェクター始動チャイムのオン/オフ切り替えは、該当するチェック・ボックスにチェックマークを付れたり、外したりして行うことができます。



Sources (ソース) → Power-up Source (電源入力ソース): 電源が入ったときにプロジェクターがアクティブ・ビデオの存在を把握するためにどのソースを最初に調べるかを決定します。

Sources (ソース): 特定の入力データをオプション全機能リモコンとして特定のソース・キーに割り当てます。デフォルトの「**Power-up Source (電源入力ソース)**」を選択して、「**Autosource (自動ソース)**」を使用可能にしたり使用不可にしたりすることもできます。「Autosource (自動ソース)」にチェックマークが付いていなければ、プロジェクターは、デフォルトで、「Power-up Source (電源入力ソース)」で選択したソースを使用します。ソースが見つからないと、ブランク・スクリーンが表示されます。「Autosource (自動ソース)」にチェックマークが付いていると、「Power-up Source (電源入力ソース)」により、電源入力時にプロジェクターがどのソースをデフォルトとして使用するかが決まります。シグナルがない場合は、プロジェクターは、ソースが見つかるかまたは電源が切れるまで、ソースを順番に調べます。



System (システム) → Rear (背面影写): 画像を反転して、半透明スクリーンの背後から投影できるようにします。

Ceiling (シーリング): 画像を上下逆さまにしてシーリング・マウント投影を行います。

注: 装置が完全にウォームアップしたら、「Ceiling (シーリング)」モードによるすべての最終画像調整を済ませておくことをお勧めします。



Auto Power (自動電源): 「Auto Power (自動電源)」にチェックマークが付いていると、プロジェクターに電源が入った後、プロジェクターは自動的に始動状態になります。このため、シーリング・マウント・プロジェクターを壁のコンセントで制御することができます。

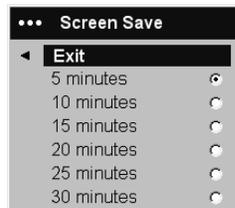
Display Messages (メッセージの表示): 状況メッセージ (「検索中」、「消音中」など) をスクリーンの左下隅に表示します。

Low Power (低消費電力): オン/オフの切り替えを行います。ランプの明るさを下げするにはこれをオンにします。これによりファンの速度が下がるので、プロジェクターの音も低くなります。

NND: ノートブック・コンピューターが「Screen Save (スクリーン・セーブ)」モードにならないようにします。

Power Save (パワー・セーブ): シグナルが 20 分間検出されたいと、自動的にランプをオフにします。さらに 10 分間シグナルがないと、プロジェクターは電源を切ります。プロジェクターの電源が切れる前にアクティブ・シグナルが入ると、画像が表示されます。

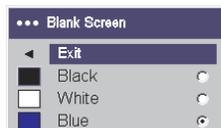
Screen Save (スクリーン・セーブ): シグナルが事前設定時間 (分単位) 検出されないと、自動的にスクリーンを黒色のブランクにします。アクティブ・ソースが検出された場合や、リモコンまたはキーボード・ボタンが押された場合は、画像が戻されます。「Power Save (節電)」が使用可能になると、「Screen Save (スクリーン節約)」が使用不可になります。



Startup Logo (始動ロゴ): 始動時や、ソースが検出されないときに、デフォルトのスクリーンの代わりに、ブランクの「Black (黒色)」、「White (白色)」、または「Blue (青色)」スクリーンを表示できるようにします。



Blank Screen (ブランク・スクリーン): リモコンの「blank」ボタンを押したとき、またはソースがアクティブでないときにブランク・スクリーンが表示されたときに、どの色を表示するかを決定します。



Effect Key (効果キー): リモコンの「effect」ボタンに別の機能を割り当てて、その効果を迅速かつ簡単に使用できるようにします。一度に 1 つの効果しか使用可能にできません。効果を強調表示し、「Select」を押して別の効果を選択します。



- **Blank (ブランク):** 空のスクリーンを表示します。
- **Mute (消音):** 音を消します。
- **Aspect Ratio (縦横比):** 画像の幅と画像の高さの比率を設定します。
- **Source (ソース):** 使用可能なソースを循環します。
- **Auto Image (自動画像):** コンピューター・ソースを再取得できるようにします。
- **Freeze (フリーズ):** 射影画像を一時停止します。
- **Zoom (ズーム):** スクリーンの一部を拡大します。「Zoom (ズーム)」効果を使用するには、「effect」を押し、次に、リモコンのマウスを左クリックして画像を拡大し、右クリックして縮小します。カーソル・コントロールを使用して画像をパンすれば、画像の別の部分を表示することができます (画像が拡大されている場合のみ)。元のサイズに戻って「Zoom (ズーム)」をキャンセルするには、「effect」ボタンを 2 回押してください。
- **About (情報):** 「Effect」ボタンのデフォルトです。「About (情報)」メニューを表示します。

Network (ネットワーク): プロジェクターには、ネットワーク接続と TCP/IP プロトコルをサポートする RJ45 イーサネット・コネクタが備わっています。このため、企業ネットワークを介したプロジェクターの制御と管理が可能になります。以下のフィールドは、「DHCP」にチェックマークが付いていないときにマニュアル操作により各項目を入力することができます。

- **IP Address (IP アドレス):** ネットワーク上のプロジェクターを識別します。
- **Subnet mask (サブネット・マスク):** IP アドレスのネットワーク・アドレス部分を分離します。
- **Default gateway (デフォルトのゲートウェイ):** ローカル・ルーターの IP アドレス。
- **DHCP:** これを選択すると、IP アドレス、サブネット・マスク、およびデフォルトのゲートウェイが自動的に取得されます。
- **Network Info (ネットワーク情報):** ネットワーク構成に関する情報を表示します。

「Network Info (ネットワーク情報)」メニューは通知用であり、編集できません。このメニューは、現行の IP アドレス、サブネット・マスク、デフォルトのゲートウェイ、およびプロジェクターの MAC アドレスを表示します。

Language (言語): メニューやメッセージのスクリーン表示用の言語を選択できるようにします。

Service (サービス): これらの機能を使用するには、それらを強調表示し、「select」を押します。



- **Factory Reset (工場出荷時リセット):** 確認ダイアログ・ボックスを表示した後で、すべての設定値（「**Lamp Hours (ランプ時間)**」と「**Network (ネットワーク)**」の設定値を除く）をそれぞれのデフォルト値に戻します。
- **Lamp Reset (ランプ・リセット):** 「**About (情報)**」メニューのランプ時間カウンターをゼロにリセットします。これはランプを変更した後でのみ実行してください。確認ダイアログ・ボックスが表示されます。
- **Service Code (サービス・コード):** 設定を受けたサービス担当員のみが使用します。

付録 A. 保守

この章では、レンズのクリーニング、投影ランプの交換、およびセキュリティー・ロックの使用方法について説明します。

レンズのクリーニング

レンズをクリーニングするには、次のようにします。

1. 研磨剤が入っていないカメラ・レンズ・クリーナーを柔らかい、乾いた布に付けます。
過剰な量のクリーナーを使用しないでください。クリーナーを直接レンズに付けないでください。研磨剤が入ったクリーナー、溶剤、またはその他のざらざらした化学薬品は、レンズに傷を付けることがあります。
2. クリーニング・クロスはレンズの上で円を描くように軽くふきます。プロジェクターをすぐに使用する予定がない場合は、レンズ・キャップをまた取り付けます。

投影ランプの交換

「**About (情報)**」メニューのランプ時間タイマーは、ランプの使用時間数をカウントします。2,980 時間たつと、始動時に「ランプを交換してください」というメッセージがスクリーンに表示されます。タイマーが 3,000 時間に達すると、ランプは点灯しなくなります。新しいランプ・モジュールは、お買い求めになった店に発注できます。

投影ランプを交換するには、次のようにします。

1. 電源ケーブルのプラグを抜いて、プロジェクターの電源を切ります。
2. 60 分間待って、プロジェクターを完全に冷却します。
3. プロジェクターを上下逆さまにし、2 つのねじを取り外し、ランプ扉のタブを 3 つのタブ・ベイからスライドして押し出してランプ扉を取り外します。

注意:

ランプ交換用扉を取り外したままプロジェクターを操作しないでください。空気の流れが阻害され、プロジェクターがオーバーヒートする原因となります。

4. ランプ・モジュールの固定ねじを緩めます。

注意:

- 本製品には、水銀を含む金属アーク灯が含まれています。地方自治体の条例に従って廃棄してください。
 - やけどをしないために、ランプを交換する前にプロジェクターを 60 分以上冷却してください。
 - ランプ・モジュールを落とさないようにしてください。ガラスが粉々に砕けてけがをすることがあります。
 - ランプ・モジュールのガラス部分に触れないでください。指紋が付いて、投影の明瞭度を低下させる可能性があります。
 - ランプ・ハウジングを取り外しているときは、細心の注意を払ってください。あまり起こることはありませんが、ランプが破裂すると、小さなガラスの破片が生じることがあります。ランプ・モジュールは、これらの破片を飛散させないように設計されていますが、ランプ・モジュールを取り外すときは注意してください。
5. 金属の取り外し用ワイヤーをつかんで持ち上げ、注意してランプ・モジュールを取り外します。ランプの廃棄は、自治体の指示に従い適切な方法で行ってください。
 6. 新しいランプ・モジュールを取り付けたら、正しく設置されていることを確認します。
 7. マイナスねじを締めます。
 8. タブをタブ・ベイにスライドして押し込み、2 つのねじを締めて、ランプ扉を元の位置に戻します。
 9. 電源ケーブルのプラグを差し込み、プロジェクターの電源を入れます。
 10. ランプ時間タイマーをリセットします。

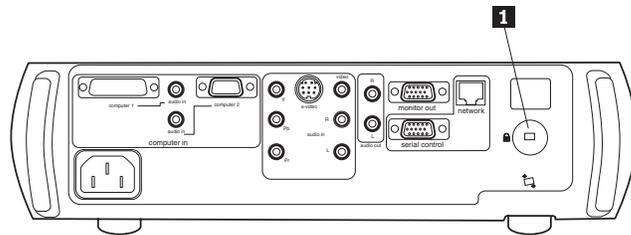
ランプ・タイマーのリセット

ランプ・タイマーがプロジェクター・ランプの最大時間数 (3,000 時間) に達した場合は、プロジェクター・キーパッドの LED にランプ・エラーが表示されます (33 ページの『付録 B. セットアップのトラブルシューティング』を参照してください)。ランプの経過時間をリセットするには、プロジェクター・キーパッドの 2 つの「Volume」キーを同時に 10 秒間押し続けます。このとき LED は緑色に変わり、プロジェクターの電源入力が可能になります。

「Settings (設定)」→「Service (サービス)」メニューへナビゲートし、「Lamp Reset (ランプ・リセット)」を選択してランプ・タイマーをリセットすることもできます。

セキュリティー・ロックの使用

プロジェクターには、PC Guardian Cable Lock で使用するセキュリティー・ロックを備えています。その使用法については、ロックに同梱された資料を参照してください。



1 セキュリティー・ロック

付録 B. セットアップのトラブルシューティング

このセクションでは、セットアップ時のトラブルシューティングの情報を記述します。

プロジェクター・キーパッド上の LED はプロジェクターの状態を示していて、トラブルシューティングに役立ちます。以下のテーブルは、LED の振る舞いと意味を示したものです。

LED の色/表示	意味
緑色の点灯	プロジェクターが接続されているか、またはプロジェクターがオンになってソフトウェアが初期設定されました。プロジェクターがオフになってファンが停止しました。
緑色の点滅	「power」 ボタンが押されてソフトウェアが初期設定中であるか、またはプロジェクターの電源が切られて、ランプを冷却するためにファンが動いています。
赤色の点滅	ファンまたはランプに障害が発生しました。通風孔がブロックされていないことを確認します。プロジェクターをオフにして 1 分間待ってから、プロジェクターを再度オンにします。プロジェクターが 3000 時間以上稼働している場合は、ランプを交換してランプ・タイマーをリセットします。問題が続く場合は、技術サポートに連絡してください。
赤色の点灯	識別不可能なエラー: 技術サポートに連絡してください。

次のテーブルは共通問題を示しています。場合によっては、複数の解決策が可能なことがあります。解決策は、提示されている順序で実行してください。

問題	解決策
始動スクリーンが表示されない	<ul style="list-style-type: none">電源ケーブルのプラグを差し込み、レンズ・キャップを取り外します。「power」 ボタンを押します。
始動スクリーンのみが表示される	<ul style="list-style-type: none">「computer」 ボタンを押します。ノートブック・コンピューターのディスプレイ・ポートをアクティブにします。ノートブック・コンピューターを再始動します。

問題	解決策
コンピューター画像が表示されない	コンピューターのモニター解像度をプロジェクターのネイティブ解像度に設定します (「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「表示」→「設定」タブをクリックし、1024x768 を選択します)。ラップトップの場合は、二重表示モードをオンにします。
画像がぼやけているか、不完全である	コンピューターのモニター解像度をプロジェクターのネイティブ解像度に設定します (「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「表示」→「設定」タブをクリックし、1024x768 を選択します)。ノートブック・コンピューターの場合は、二重表示モードをオンにします。
リモコンがコンピューターのマウスを制御しない	コンピューター・ケーブルを接続し、次に、必要であれば、USB ドライバーをロードします。
画像が四角でない	キーボード上の「keystone」を調整します。
画像のエッジが壊れた	「Picture (ピクチャー)」→「Advanced (拡張)」メニューのオーバースキャンをオンにします。
画像が鮮明でない	「Picture (ピクチャー)」→「Advanced (拡張)」メニューの明瞭度を調整します。
画像が 16:9 スクリーンに収まらない	「Picture (ピクチャー)」→「Aspect Ratio (縦横比)」メニューの縦横比を 16:9 に変更します。
画像が上下逆さまである	「Settings (設定値)」→「System (システム)」メニューの「Ceiling (シーリング)」をオフにします。
画像が反転している	「Settings (設定値)」→「System (システム)」メニューの「Rear (背面影写)」をオフにします。
ビデオ画像が「乱れている」か、または断片化されている	「Picture (ピクチャー)」→「Advanced (拡張)」メニューの「Video Standard (ビデオ規格)」を変更します。
投影した色がソースと一致しない	メニュー内の「Color (色)」、「Tint (色合い)」、「Color temperature (色温度)」、「Brightness (輝度)」、「Contrast (コントラスト)」などを調整します。
ランプが点灯しない、LED が赤色で明滅している	<ul style="list-style-type: none"> 通風孔がふさがれていないことを確認します。プロジェクターを 1 分間冷却します。または、 ランプを交換します (29 ページの『投影ランプの交換』を参照)。

問題	解決策
画像がスクリーンの中央に来ない	<ul style="list-style-type: none"> • プロジェクターを移動します。ズームや高さを調整します。または、 • 「Picture (ピクチャー)」 → 「Advanced (拡張)」メニューの水平位置と垂直位置を調整します。

付録 C. 仕様

温度	<ul style="list-style-type: none">動作時: 10 ~ 35° C (高度 0 ~ 10,000 フィート)非動作時: -20 ~ +70° C (高度 0 ~ 20,000 フィート)
高度	<ul style="list-style-type: none">動作時: 3.048 m (高度 0 ~ 10,000 フィート)非動作時: 6,096 m (高度 0 ~ 20,000 フィート)
湿度	<ul style="list-style-type: none">動作時: 10% -95% の相対湿度、結露しないこと非動作時: 10% - 90% の相対湿度、結露しないこと
寸法	351W x 325L x 110H mm
重量	4.24 kg (開梱後)
光学特性	フォーカス範囲: 1.5 ~ 10 m
ランプ・タイプ	250 ワットの UHP ランプ
入力電源要件	<ul style="list-style-type: none">100V ~ 120V 4A、50/60 Hz200V ~ 240V 2A、50 Hz
シーリング・マウント	UL テスト済み/リスト済みシーリング・マウント (最大荷重 20.87 kg)

付録 D. Warranty information

This section contains the warranty period for your product, information about obtaining warranty service and support, and the IBM Statement of Limited Warranty.

Warranty period

Contact your place of purchase for warranty service information.

Machine - IBM iLC300 Conference Video Projector

Warranty period	Service delivery method
Projector - parts: 3 years, labor: 3 years	CCE (customer carry in or mail in)
Projector lamp - parts: 3 months	CCE (customer carry in or mail in)

Service and support

The following information describes the technical support that is available for your product, during the warranty period or throughout the life of the product. Refer to your IBM Statement of Limited Warranty for a full explanation of IBM warranty terms.

For information on European Union legal rights under applicable national legislation governing the sale of consumer goods, see 『付録 E. European Union warranty information』 on page 51.

Warranty information on the World Wide Web

The IBM Machine Warranties Web site at www.ibm.com/servers/support/machine_warranties/ contains a worldwide overview of the IBM Limited Warranty for IBM Machines, a glossary of terms used in the Statement of Limited Warranty, Frequently Asked Questions (FAQ), and links to Product Support Web pages. The IBM Statement of Limited Warranty is available from this Web site in 29 languages in Portable Document Format (PDF).

Online technical support

Online technical support is available during the life of your product through the Personal Computing Support Web site at <http://www.ibm.com/pc/support/>.

During the warranty period, assistance for replacement or exchange of defective components is available. In addition, if your IBM option is installed in an IBM computer, you might be entitled to service at your location. Your technical support representative can help you determine the best alternative.

Telephone technical support

Installation and configuration support through the IBM HelpCenter® will be withdrawn or made available for a fee, at IBM's discretion, 90 days after the option has been withdrawn from marketing. Additional support offerings, including step-by-step installation assistance, are available for a nominal fee.

To assist the technical support representative, have available as much of the following information as possible:

- Option name
- Option number
- Proof of purchase
- Computer manufacturer, model, serial number (if IBM), and manual
- Exact wording of the error message (if any)
- Description of the problem
- Hardware and software configuration information for your system

If possible, be at your computer. Your technical support representative might want to walk you through the problem during the call.

For the support telephone number and support hours by country, refer to the following table. If the number for your country or region is not listed, contact your IBM reseller or IBM marketing representative. Response time may vary depending on the number and nature of the calls received.

Support 24 hours a day, 7 days a week	
Canada (Toronto only)	416-383-3344
Canada (all other)	1-800-565-3344
U.S.A. and Puerto Rico	1-800-772-2227
All other countries and regions	Go to http://www.ibm.com/pc/support/ , and click Support Phone List .

IBM Statement of Limited Warranty Z125-4753-06 8/2000

Part 1 - General Terms

This Statement of Limited Warranty includes Part 1 - General Terms and Part 2 - Country-unique Terms. The terms of Part 2 replace or modify those of Part 1. The warranties provided by IBM in this Statement of Limited Warranty apply only to Machines you purchase for your use, and not for resale, from IBM or your reseller. The term "Machine" means an IBM machine, its features, conversions, upgrades, elements, or accessories, or any combination of them. The term "Machine" does not include any software programs, whether pre-loaded with the Machine, installed subsequently or otherwise. Unless IBM specifies otherwise, the following warranties apply only in the country where you acquire the Machine. Nothing in this Statement of Limited Warranty affects any statutory rights of consumers that cannot be waived or limited by contract. If you have any questions, contact IBM or your reseller.

The IBM Warranty for Machines: IBM warrants that each Machine 1) is free from defects in materials and workmanship and 2) conforms to IBM's Official Published Specifications ("Specifications"). The warranty period for a Machine is a specified, fixed period commencing on its Date of Installation. The date on your sales receipt is the Date of Installation unless IBM or your reseller informs you otherwise.

If a Machine does not function as warranted during the warranty period, and IBM or your reseller are unable to either 1) make it do so or 2) replace it with one that is at least functionally equivalent, you may return it to your place of purchase and your money will be refunded.

Extent of Warranty: The warranty does not cover the repair or exchange of a Machine resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, improper maintenance by you, or failure caused by a product for which IBM is not responsible. The warranty is voided by removal or alteration of Machine or parts identification labels.

THESE WARRANTIES ARE YOUR EXCLUSIVE WARRANTIES AND REPLACE ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THESE WARRANTIES GIVE YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM JURISDICTION TO JURISDICTION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION OR LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD.

Items Not Covered by Warranty: IBM does not warrant uninterrupted or error-free operation of a Machine. Any technical or other support provided for a Machine under

warranty, such as assistance via telephone with "how-to" questions and those regarding Machine set-up and installation, will be provided **WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND.**

Warranty Service: To obtain warranty service for a Machine, contact IBM or your reseller. If you do not register your Machine with IBM, you may be required to present proof of purchase.

During the warranty period, IBM or your reseller, if approved by IBM to provide warranty service, provides without charge certain types of repair and exchange service to keep Machines in, or restore them to, conformance with their Specifications. IBM or your reseller will inform you of the available types of service for a Machine based on its country of installation. At its discretion, IBM or your reseller will 1) either repair or exchange the failing Machine and 2) provide the service either at your location or a service center. IBM or your reseller will also manage and install selected engineering changes that apply to the Machine.

Some parts of IBM Machines are designated as Customer Replaceable Units (called "CRUs"), e.g., keyboards, memory, or hard disk drives. IBM ships CRUs to you for replacement by you. You must return all defective CRUs to IBM within 30 days of your receipt of the replacement CRU. You are responsible for downloading designated Machine Code and Licensed Internal Code updates from an IBM Internet Web site or from other electronic media, and following the instructions that IBM provides.

When warranty service involves the exchange of a Machine or part, the item IBM or your reseller replaces becomes its property and the replacement becomes yours. You represent that all removed items are genuine and unaltered. The replacement may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty service status of the replaced item. Many features, conversions, or upgrades involve the removal of parts and their return to IBM. A part that replaces a removed part will assume the warranty service status of the removed part.

Before IBM or your reseller exchanges a Machine or part, you agree to remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service.

You also agree to

1. ensure that the Machine is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange;
2. obtain authorization from the owner to have IBM or your reseller service a Machine that you do not own; and
3. where applicable, before service is provided:
 - a. follow the problem determination, problem analysis, and service request procedures that IBM or your reseller provides;
 - b. secure all programs, data, and funds contained in a Machine;
 - c. provide IBM or your reseller with sufficient, free, and safe access to your facilities to permit them to fulfill their obligations; and
 - d. inform IBM or your reseller of changes in a Machine's location.

IBM is responsible for loss of, or damage to, your Machine while it is 1) in IBM's possession or 2) in transit in those cases where IBM is responsible for the transportation charges.

Neither IBM nor your reseller is responsible for any of your confidential, proprietary or personal information contained in a Machine which you return to IBM or your reseller for any reason. You should remove all such information from the Machine prior to its return.

Limitation of Liability: Circumstances may arise where, because of a default on IBM's part or other liability, you are entitled to recover damages from IBM. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim), except for any liability that cannot be waived or limited by applicable laws, IBM is liable for no more than

1. damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property; and
2. the amount of any other actual direct damages, up to the charges (if recurring, 12 months' charges apply) for the Machine that is subject of the claim. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code.

This limit also applies to IBM's suppliers and your reseller. It is the maximum for which IBM, its suppliers, and your reseller are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING: 1) THIRD-PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES (OTHER THAN THOSE UNDER THE FIRST ITEM LISTED ABOVE); 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, YOUR RECORDS OR DATA; OR 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES, LOST PROFITS OR LOST SAVINGS, EVEN IF IBM, ITS SUPPLIERS OR YOUR RESELLER IS INFORMED OF THEIR POSSIBILITY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

Governing Law

Governing Law: Both you and IBM consent to the application of the laws of the country in which you acquired the Machine to govern, interpret, and enforce all of your and IBM's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Agreement, without regard to conflict of law principles.

Part 2 - Country-unique Terms

AMERICAS

BRAZIL

Governing Law: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Agreement will be settled exclusively by the court of Rio de Janeiro.

NORTH AMERICA

Warranty Service: *The following is added to this Section:*

To obtain warranty service from IBM in Canada or the United States, call 1-800-IBM-SERV (426-7378).

CANADA

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws in the Province of Ontario.

UNITED STATES

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of the State of New York.

ASIA PACIFIC

AUSTRALIA

The IBM Warranty for Machines: *The following paragraph is added to this Section:*

The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation and are only limited to the extent permitted by the applicable legislation.

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:*

Where IBM is in breach of a condition or warranty implied by the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation, IBM's liability is limited to the repair or replacement of the goods or the supply of equivalent goods. Where that condition or warranty relates to right to sell, quiet possession or clear title, or the goods are of a kind ordinarily acquired for personal, domestic or household use or consumption, then none of the limitations in this paragraph apply.

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of the State or Territory.

CAMBODIA, LAOS, AND VIETNAM

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of the State of New York.

The following is added to this Section:

Disputes and differences arising out of or in connection with this Agreement shall be finally settled by arbitration which shall be held in Singapore in accordance with the rules of the International Chamber of Commerce (ICC). The arbitrator or arbitrators designated in conformity with those rules shall have the power to rule on their own competence and on the validity of the Agreement to submit to arbitration. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and the arbitral award shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator.

The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator before proceeding upon the reference. The third arbitrator shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the ICC. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

The English language version of this Agreement prevails over any other language version.

HONG KONG AND MACAU

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of Hong Kong Special Administrative Region.

INDIA

Limitation of Liability: *The following replaces items 1 and 2 of this Section:*

1. liability for bodily injury (including death) or damage to real property and tangible personal property will be limited to that caused by IBM's negligence;
2. as to any other actual damage arising in any situation involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject of this Statement of Limited Warranty, IBM's liability will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of the claim.

JAPAN

Governing Law: *The following sentence is added to this Section:*

Any doubts concerning this Agreement will be initially resolved between us in good faith and in accordance with the principle of mutual trust.

NEW ZEALAND

The IBM Warranty for Machines: *The following paragraph is added to this Section:*

The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Consumer Guarantees Act 1993 or other legislation which cannot be excluded or limited. The Consumer Guarantees Act 1993 will not apply in respect of any goods which IBM provides, if you require the goods for the purposes of a business as defined in that Act.

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:*

Where Machines are not acquired for the purposes of a business as defined in the Consumer Guarantees Act 1993, the limitations in this Section are subject to the limitations in that Act.

PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (PRC)

Governing Law: *The following replaces this Section:*

Both you and IBM consent to the application of the laws of the State of New York (except when local law requires otherwise) to govern, interpret, and enforce all your and IBM's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Agreement, without regard to conflict of law principles.

Any disputes arising from or in connection with this Agreement will first be resolved by friendly negotiations, failing which either of us has the right to submit the dispute to the China International Economic and Trade Arbitration Commission in Beijing, the PRC, for arbitration in accordance with its arbitration rules in force at the time. The arbitration tribunal will consist of three arbitrators. The language to be used therein will be English and Chinese. An arbitral award will be final and binding on all the parties, and will be enforceable under the Convention on the Recognition and Enforcement of Foreign Arbitral Awards (1958).

The arbitration fee will be borne by the losing party unless otherwise determined by the arbitral award.

During the course of arbitration, this Agreement will continue to be performed except for the part which the parties are disputing and which is undergoing arbitration.

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA (EMEA)

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO ALL EMEA COUNTRIES:

The terms of this Statement of Limited Warranty apply to Machines purchased from IBM or an IBM reseller.

Warranty Service: If you purchase an IBM Machine in Austria, Belgium, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Lithuania, Luxembourg, Netherlands, Norway, Portugal, Spain, Sweden, Switzerland or United Kingdom, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM. If you purchase an IBM Personal Computer Machine in Albania, Armenia, Belarus, Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kirghizia, Federal Republic of Yugoslavia, Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM), Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovak Republic, Slovenia, or Ukraine, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM.

If you purchase an IBM Machine in a Middle Eastern or African country, you may obtain warranty service for that Machine from the IBM entity within the country of purchase, if that IBM entity provides warranty service in that country, or from an IBM reseller, approved by IBM to perform warranty service on that Machine in that country. Warranty service in Africa is available within 50 kilometers of an IBM authorized service provider. You are responsible for transportation costs for Machines located outside 50 kilometers of an IBM authorized service provider.

Governing Law: The applicable laws that govern, interpret and enforce rights, duties, and obligations of each of us arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Statement, without regard to conflict of laws principles, as well as Country-unique terms and competent court for this Statement are those of the country in which the warranty service is being provided, except that in 1) Albania, Bosnia-Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Hungary, Former Yugoslav Republic of Macedonia, Romania, Slovakia, Slovenia, Armenia, Azerbaijan, Belarus, Georgia, Kazakhstan, Kyrgyzstan, Moldova, Russia, Tajikistan, Turkmenistan, Ukraine, and Uzbekistan, the laws of Austria apply; 2) Estonia, Latvia, and Lithuania, the laws of Finland apply; 3) Algeria, Benin, Burkina Faso, Cameroon, Cape Verde, Central African Republic, Chad, Congo, Djibouti, Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea, France, Gabon, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ivory Coast, Lebanon, Mali, Mauritania, Morocco, Niger, Senegal, Togo, and Tunisia, this Agreement will be construed and the legal relations between the parties will be determined in accordance with the French laws and all disputes arising out of this Agreement or related to its violation or execution, including summary proceedings, will be settled exclusively by the Commercial Court of Paris; 4) Angola, Bahrain, Botswana, Burundi, Egypt, Eritrea, Ethiopia, Ghana, Jordan, Kenya, Kuwait, Liberia, Malawi, Malta, Mozambique, Nigeria, Oman, Pakistan, Qatar, Rwanda, Sao Tome, Saudi Arabia, Sierra Leone, Somalia, Tanzania, Uganda, United Arab Emirates, United Kingdom, West Bank/Gaza, Yemen, Zambia, and Zimbabwe, this Agreement will be governed by English Law and disputes relating to it will be submitted to the exclusive jurisdiction of the English courts; and 5) in Greece, Israel, Italy, Portugal, and Spain any legal claim arising out of this Statement will be brought before, and finally settled by, the competent court of Athens, Tel Aviv, Milan, Lisbon, and Madrid, respectively.

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO THE COUNTRY SPECIFIED:

AUSTRIA AND GERMANY

The IBM Warranty for Machines: *The following replaces the first sentence of the first paragraph of this Section:*

The warranty for an IBM Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this Section:

The minimum warranty period for Machines is six months. In case IBM or your reseller is unable to repair an IBM Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

Extent of Warranty: *The second paragraph does not apply.*

Warranty Service: *The following is added to this Section:*

During the warranty period, transportation for delivery of the failing Machine to IBM will be at IBM's expense.

Limitation of Liability: *The following paragraph is added to this Section:*

The limitations and exclusions specified in the Statement of Limited Warranty will not apply to damages caused by IBM with fraud or gross negligence and for express warranty.

The following sentence is added to the end of item 2:

IBM's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

EGYPT

Limitation of Liability: *The following replaces item 2 in this Section:*

as to any other actual direct damages, IBM's liability will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

FRANCE

Limitation of Liability: *The following replaces the second sentence of the first paragraph of this Section:*

In such instances, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM, IBM is liable for no more than: *(items 1 and 2 unchanged).*

IRELAND

Extent of Warranty: *The following is added to this Section:*

Except as expressly provided in these terms and conditions, all statutory conditions,

including all warranties implied, but without prejudice to the generality of the foregoing all warranties implied by the Sale of Goods Act 1893 or the Sale of Goods and Supply of Services Act 1980 are hereby excluded.

Limitation of Liability: *The following replaces items one and two of the first paragraph of this Section:*

1. death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence; and
2. the amount of any other actual direct damages, up to 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following paragraph is added at the end of this Section:

IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default shall be limited to damages.

ITALY

Limitation of Liability: *The following replaces the second sentence in the first paragraph:*

In each such instance unless otherwise provided by mandatory law, IBM is liable for no more than:

1. *(unchanged)*
2. as to any other actual damage arising in all situations involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject matter of this Statement of Warranty, IBM's liability, will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following replaces the third paragraph of this Section:

Unless otherwise provided by mandatory law, IBM and your reseller are not liable for any of the following: *(items 1 and 2 unchanged)* 3) indirect damages, even if IBM or your reseller is informed of their possibility.

SOUTH AFRICA, NAMIBIA, BOTSWANA, LESOTHO AND SWAZILAND

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:*

IBM's entire liability to you for actual damages arising in all situations involving nonperformance by IBM in respect of the subject matter of this Statement of Warranty will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of your claim from IBM.

UNITED KINGDOM

Limitation of Liability: *The following replaces items 1 and 2 of the first paragraph of this Section:*

1. death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence;

2. the amount of any other actual direct damages or loss, up to 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim;

The following item is added to this paragraph:

3. breach of IBM's obligations implied by Section 12 of the Sale of Goods Act 1979 or Section 2 of the Supply of Goods and Services Act 1982.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following is added to the end of this Section:

IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default shall be limited to damages.

付録 E. European Union warranty information

Consumers in the European Union have legal rights under applicable national legislation governing the sale of consumer goods. This legislation may apply to you if you purchased this product as a consumer (that is, as a natural person, and for personal use which is not related to your trade, business or profession). To obtain warranty service under this legislation, you will need to present the proof of purchase to IBM, together with an indication that you are a consumer.

Dans l'Union européenne, les consommateurs disposent de droits selon la loi en vigueur nationale régissant la vente de biens de consommation. Cette loi peut vous être applicable si vous avez acheté ce produit en tant que consommateur (c'est-à-dire, en tant que personne physique, et pour un usage privé qui n'a aucun rapport avec votre commerce, votre métier ou profession). Pour bénéficier du service prévu par la Garantie dans le cadre de cette loi, vous devez présenter la preuve d'achat correspondante à IBM, en lui indiquant que vous êtes un consommateur.

I consumatori dell'Unione Europea sono tutelati dalla legislazione nazionale che regola la vendita dei beni al consumatore. Tale legislazione può essere applicata se il prodotto è stato acquistato da un consumatore (vale a dire, una persona fisica e per uso personale non legato al commercio, all'azienda o alla professione svolta). Per ottenere il servizio di garanzia con questa legislazione, occorre presentare una prova di acquisto alla IBM, insieme con l'indicazione che il richiedente è un consumatore.

In der Europäischen Union haben die Verbraucher nach der geltenden nationalen Gesetzgebung Rechte hinsichtlich des Verbrauchsgüterkaufs. Diese Gesetzgebung kann für Sie gelten, wenn Sie dieses Produkt als Privatkunde erworben haben (d. h. als natürliche Person und für den persönlichen Gebrauch, der nicht mit Ihrem Gewerbe, Ihrem Unternehmen oder Ihrer beruflichen Tätigkeit zusammenhängt). Um unter dieser Gesetzgebung Garantieservice zu erhalten, müssen Sie IBM den Kaufnachweis zusammen mit einem Nachweis dafür, dass Sie Privatkunde sind, vorlegen.

Los consumidores de la Unión europea tienen derechos legales de acuerdo con la legislación nacional aplicable que regula la venta de bienes de consumo. Esta legislación puede aplicarse en su caso si ha adquirido este producto como un consumidor (es decir, como una persona natural y para uso personal que no esté relacionado con su comercio, negocio o profesión). Para obtener servicio de garantía de acuerdo con esta legislación, tendrá que presentar el justificante de compra a IBM, junto con información indicando que es un consumidor.

Na União Europeia, os consumidores gozam de direitos legais nos termos da legislação nacional aplicável que rege a venda de bens de consumo. Esta legislação poderá ser-lhe aplicável caso tenha adquirido este produto na qualidade de consumidor (ou seja, um indivíduo, para utilização pessoal, não relacionada com a sua actividade profissional, comercial ou negócio). Para obter serviço de garantia nos termos desta legislação, terá que apresentar a prova de compra à IBM, em conjunto com a indicação de que adquiriu o produto na qualidade de consumidor.

Forbrugere i EU har via gældende national lovgivning visse rettigheder i forbindelse med salg af forbrugsvarer. Denne lovgivning gælder muligvis for dig, hvis du har anskaffet dette produkt som forbruger, dvs. som fysisk person og til personlig brug og ikke i forbindelse med dit fag, din forretning eller din profession. For at opnå garantiservice i henhold til denne lovgivning skal du vise kvitteringen for købet af produktet til IBM og angive, at du er forbruger.

Klanten in de Europese Unie hebben wettelijke rechten onder toepasselijke landelijke wetgeving die van toepassing is op de verkoop van consumptiegoederen. Deze wetgeving is mogelijk op u van toepassing als u dit product als consument hebt aangeschaft (dat is als natuurlijk persoon en voor persoonlijk gebruik dat niet in verband staat tot uw handel, zaken of beroep). Voor het verkrijgen van garantiservice onder deze wetgeving moet u het bewijs van aankoop kunnen tonen aan IBM, samen met een indicatie dat u een consument bent.

EU-maissa kuluttajilla on kulutustavaroiden myyntiä koskevan paikallisen lainsäädännön mukaiset oikeudet. Tämä lainsäädäntö saattaa koskea teitä, jos olette hankkinut tämän tuotteen kuluttajana (luonnollisena henkilönä kaupankäyntiin, liiketoimintaan tai ammatinharjoittamiseen liittymättömä henkilökohtaiseen käyttöön). Täyttäkää tässä tapauksessa alla olevat tie ja toimittakaa kortti IBM:lle rekisteröintiä varten. IBM käyttää tietoja varmistaakseen, että teille kuuluvat kuluttajan oikeudet toteutuvat.

Konsumenter inom EU har lagliga rättigheter i enlighet med tillämplig lagstiftning i varje land, avseende försäljning av konsumentvaror. Denna lagstiftning kan gälla dig, om du har köpt varan i egenskap av konsument (med konsument avses en fysisk person som köper en vara för personligt bruk, ej relaterat till personens yrkesmässiga verksamhet). Om du vill ha garantiservice i enlighet med denna lagstiftning, måste du visa upp ett inköpsbevis för IBM, tillsammans med något som tyder på att du är konsument.

Οι καταναλωτές στην Ευρωπαϊκή Ένωση έχουν νόμιμα δικαιώματα βάσει της ισχύουσας εθνικής νομοθεσίας που διέπει την πώληση καταναλωτικών αγαθών. Η νομοθεσία αυτή εφαρμόζεται στην περίπτωση σας εάν αγοράσατε αυτό το προϊόν ως καταναλωτής (δηλαδή ως φυσικό πρόσωπο και για προσωπική χρήση που δεν σχετίζεται με την επιχείρησή ή το επάγγελμά σας). Για να λάβετε υπηρεσίες εγγύησης βάσει της εν λόγω νομοθεσίας, θα πρέπει να προσκομίσετε στην IBM την απόδειξη αγοράς και να δηλώσετε ότι είστε καταναλωτής.

付録 F. Notices

IBM may not offer the products, services, or features discussed in this document in all countries. Consult your local IBM representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to an IBM product, program, or service is not intended to state or imply that only that IBM product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any IBM intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any non-IBM product, program, or service.

IBM may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not give you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

*IBM Director of Licensing
IBM Corporation
North Castle Drive
Armonk, NY 10504-1785
U.S.A.*

INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION PROVIDES THIS PUBLICATION "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some jurisdictions do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. IBM may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

The products described in this document are not intended for use in implantation or other life support applications where malfunction may result in injury or death to persons. The information contained in this document does not affect or change IBM product specifications or warranties. Nothing in this document shall operate as an express or implied license or indemnity under the intellectual property rights of IBM or third parties. All information contained in this document was obtained in specific environments and is presented as an illustration. The result obtained in other operating environments may vary.

IBM may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

Any references in this publication to non-IBM Web sites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those Web sites. The materials at those Web sites are not part of the materials for this IBM product, and use of those Web sites is at your own risk.

Any performance data contained herein was determined in a controlled environment. Therefore, the result obtained in other operating environments may vary significantly. Some measurements may have been made on development-level systems and there is no guarantee that these measurements will be the same on generally available systems. Furthermore, some measurements may have been estimated through extrapolation. Actual results may vary. Users of this document should verify the applicable data for their specific environment.

Trademarks

The following terms are trademarks of International Business Machines Corporation in the United States, other countries, or both:

IBM
IBM logo
HelpCenter

Microsoft, Windows, and Windows NT are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Other company, product, or service names may be trademarks or service marks of others.

Electronic emission notices

Machine - iLC300 Conference Video Projector

Federal Communications Commission (FCC) statement

IBM Conference Projector

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

Properly shielded and grounded cables and connectors must be used in order to meet FCC emission limits. IBM is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Industry Canada Class A emission compliance statement

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformité a la réglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Deutsche EMV-Direktive (electromagnetische Verträglichkeit)

Dieses Gerät ist berechtigt in Übereinstimmung mit dem deutschen EMVG vom 9.Nov.92 das EG-Konformitätszeichen zu führen.

Der Aussteller der Konformitätserklärung ist die IBM UK, Greenock.

Dieses Gerät erfüllt die Bedingungen der EN 55022 Klasse A. Für diese Klasse von Geräten gilt folgende Bestimmung nach dem EMVG:

Geräte dürfen an Orten, für die sie nicht ausreichend entstört sind, nur mit besonderer Genehmigung des Bundesministers für Post und Telekommunikation oder des Bundesamtes für Post und Telekommunikation betrieben werden. Die Genehmigung wird erteilt, wenn keine elektromagnetischen Störungen zu erwarten sind.

(Auszug aus dem EMVG vom 9.Nov.92, Para.3. Abs.4)

Hinweis: Dieses Genehmigungsverfahren ist von der Deutschen Bundespost noch nicht veröffentlicht worden.

European Union - EMC directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 89/336/ECC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility.

IBM cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the fitting of non-IBM option cards.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class A Information Technology Equipment according to CISPR 22/European Standard EN 55022. The limits for Class A equipment were derived for commercial and industrial environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication equipment.

Warning: This is a Class A product. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.
--

Union Européenne - Directive Conformité électromagnétique

Ce produit est conforme aux exigences de protection de la Directive 89/336/EEC du Conseil de l'UE sur le rapprochement des lois des États membres en matière de compatibilité électromagnétique.

IBM ne peut accepter aucune responsabilité pour le manquement aux exigences de protection résultant d'une modification non recommandée du produit, y compris l'installation de cartes autres que les cartes IBM.

Ce produit a été testé et il satisfait les conditions de l'équipement informatique de Classe A en vertu de CISPR22/Standard européen EN 55022. Les conditions pour l'équipement de Classe A ont été définies en fonction d'un contexte d'utilisation commercial et industriel afin de fournir une protection raisonnable contre l'interférence d'appareils de communication autorisés.

Avvertissement : Ceci est un produit de Classe A. Dans un contexte résidentiel, ce produit peut causer une interférence radio exigeant que l'utilisateur prenne des mesures adéquates.

Union Europea - Normativa EMC

Questo prodotto è conforme alle normative di protezione ai sensi della Direttiva del Consiglio dell'Unione Europea 89/336/CEE sull'armonizzazione legislativa degli stati membri in materia di compatibilità elettromagnetica.

IBM non accetta responsabilità alcuna per la mancata conformità alle normative di protezione dovuta a modifiche non consigliate al prodotto, compresa l'installazione di schede e componenti di marca diversa da IBM.

Le prove effettuate sul presente prodotto hanno accertato che esso rientra nei limiti stabiliti per le apparecchiature di informatica Classe A ai sensi del CISPR 22/Norma Europea EN 55022. I limiti delle apparecchiature della Classe A sono stati stabiliti al fine di fornire ragionevole protezione da interferenze mediante dispositivi di comunicazione in concessione in ambienti commerciali ed industriali.

Avvertimento: Questo è un prodotto appartenente alla Classe A. In ambiente domestico, tale prodotto può essere causa di interferenze radio, nel qual caso l'utente deve prendere misure adeguate.

Unione Europea - Directiva EMC (Conformidad electromagnética)

Este producto satisface los requisitos de protección del Consejo de la UE, Directiva 89/336/CEE en lo que a la legislatura de los Estados Miembros sobre compatibilidad electromagnética se refiere.

IBM no puede aceptar responsabilidad alguna si este producto deja de satisfacer dichos requisitos de protección como resultado de una modificación no recomendada del producto, incluyendo el ajuste de tarjetas de opción que no sean IBM.

Este producto ha sido probado y satisface los límites para Equipos Informáticos Clase A de conformidad con el Estándar CISPR22 y el Estándar Europeo EN 55022. Los

límites para los equipos de Clase A se han establecido para entornos comerciales e industriales a fin de proporcionar una protección razonable contra las interferencias con dispositivos de comunicación licenciados.

Advertencia: Este es un producto de Clase A. En un entorno doméstico este producto podría causar radiointerferencias en cuyo caso el usuario deberá tomar las medidas adecuadas.

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

警告使用者：
這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



部品番号: 31P9922

Printed in Japan

(1P) P/N: 31P9922



日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12